

令和6年度日米豪共同指揮所演習(YS-87)の概要

名 称

本演習の通称：YS-87（ヤマサクラ87）
日米の部隊章「富士山」と「桜花」が由来

演 習
目 的

陸上自衛隊、米陸上部隊及び豪陸軍が共同して作戦を実施する場合における指揮幕僚活動を演練して、その能力の維持及び向上を図る。

日 時

令和6年12月2日（月）～12月14日（土）

場 所

朝霞駐屯地、健軍駐屯地 等

演 習
参 加
部 隊

自衛隊	米豪軍
陸上総隊、東部方面隊、西部方面隊 他 計 約5,500名	米軍：第1軍団、第3海兵遠征軍、第7歩兵師団 等 (在日米軍、太平洋陸軍、太平洋艦隊、太平洋空軍等が支援) 計：約1,350名 豪軍：豪陸軍第1師団 約250名

演習の
概 要

- 日米豪の指揮幕僚活動の能力向上を目的とした、陸自の最大かつ最重要の日米豪の共同演習
- より効果的な演練のため、日米豪の共同により年間を通じた演練を実施
- 演習内容は、着上陸侵攻する敵部隊を撃破する作戦を基本とし、この作戦を日米豪の共同で演練
- 昨年に引き続き豪陸軍が演習部隊として参加
- 同志国からのオブザーバーが研修予定

演習の
形態

各駐屯地等において対面による指揮所活動を実施するとともに、TV会議の活用も含めた訓練を実施

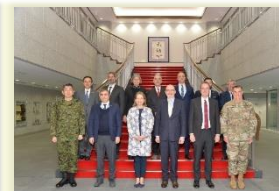
<YS-85（昨年度）の状況>



【訓練開始式】



【同志国による研修】

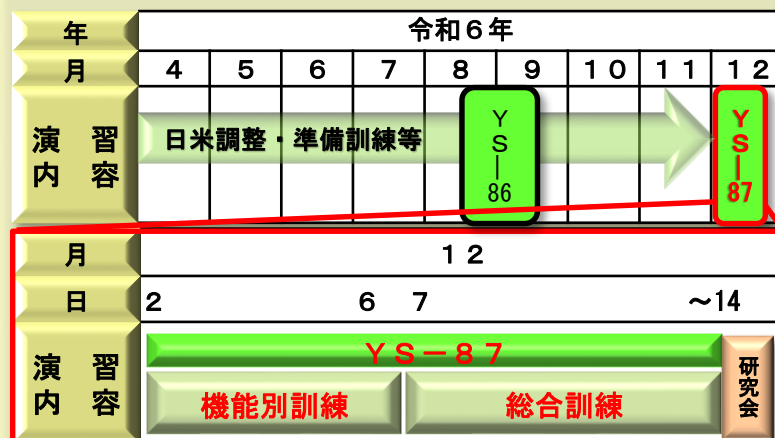


【NATO大使等の視察】



【幕僚間の調整】

昨年度の訓練イメージ



朝霞駐屯地におけるY S－87について

訓練目的

演習における陸上総隊司令部及び東方総監部としての指揮幕僚活動能力の向上

参加部隊

【陸上自衛隊】

陸上総隊、東部方面隊、教育訓練研究本部 他 計：約3,800名

【米軍】

第1軍団、在日米陸軍司令部 他 計：約1,200名

【豪陸軍】

豪第1師団 計：約150名

訓練日程

月	12月												
日	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
自衛隊	機能別訓練					総合訓練							研究会

※ 演習期間の前後約1週間に準備及び撤収のため期間を設定

参加部隊の行動予定

【陸上自衛隊】

朝霞駐屯地に所在する陸上総隊司令部及び東部方面隊の要員の他、目黒駐屯地の教育訓練研究本部の要員を基幹として、各方面隊等からの増援を受けて本訓練に参加

【米軍】

第1軍団の他、在日米陸軍司令部の要員等をもって本訓練に参加

【豪陸軍】

豪第1師団の要員をもって本訓練に参加

参加部隊の宿泊予定

訓練間、訓練参加者は朝霞駐屯地及び練馬駐屯地に宿泊予定（一部は近傍の宿泊施設を利用）